



日本の“宝島”あまくさ

ほんど

まちづくり協議会だより



日本の未来は 懐かしい日本の過去にあり!!

ほんどまちづくり協議会 会長 中川 竹治

月日の経つのは早いもので、平成22年も7ヶ月が過ぎました。今春、安田市長が市民の付託を受け再選され、新たな4ヶ年が始まりました。合併5年目を迎えた

天草市、これからの4ヶ年は非常に重要な時であろうと思います。

昨年は政権交代がありましたが、依然として不安定な政権運営、そして一向に景気も上向きになりません。こうした状況の中、天草の人口は、想像をはるかに上回る速さで減少し、とどまることを知りません。このことは天草の将来の大きな不安材料です。

このような低成長、人口減少、高齢社会の国家、国民の将来ビジョンはどうあるべきなのでしょう。実はこれは、ちょっとだけ昔の日本社会の良さを取り戻すこと、日本の未来は、懐かしい日本の過去にあると、ある講演会でお聞きし、私はこの言葉をしっかり受け止めました。

よく地域力を高めよと言われますが、その地域力とは何でしょうか。地域力の根源は、地域資源と人間力であると言われます。今、私たちにできることは、人間力を高めること。人間力とは、人材力の積和(掛け算)です。人間のやる気×能力。やる気は-100~+100、能力は0~+100、様々な人材のつながりをどう強化しあうかが問われます。着眼大局、着手小局。現場・現実を高所より鳥瞰し、現場・現実に着地、現場・現実に対策を検討、実施していくことが地域づくりでは大切であると考えます。

伝統は守るべからず、創るべし。学習する組織づくりをし、「日本の宝島・天草の創造」に向かって、天草が住みやすい、暮らしやすい、豊かな島になるよう皆様とともに力を合わせていこうではありませんか。皆様のご指導ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、熊本におけるドクターヘリは、平成23年12月運行開始が決定いたしました。皆様にはたくさんのご署名を頂き、ありがとうございました。

Vol. 5 2010年8月15日発行

- 会長挨拶……………P1
- まちづくり協議会事業報告……………P2~4
- イベントてんこもり……………P5
- ほんどの振興会は「元気」バイ!…P6~7
- お知らせ……………P8



ほんどのいま

平成22年7月1日現在
(H22.1.1との比較)

【本渡南】	男…4,316人(-55)	計	女…4,975人(-53)
9,291人	世帯数…3,884(-33)		(-108) 高齢化率…25.98%
【本渡北】	男…5,096人(+35)	計	女…5,573人(-2)
10,669人	世帯数…4,438(+38)		(+33) 高齢化率…20.74%
【亀場】	男…1,972人(-16)	計	女…2,305人(-23)
4,277人	世帯数…1,684(-6)		(-39) 高齢化率…19.99%
【伊宇土】	男…384人(-8)	計	女…390人(-12)
774人	世帯数…270(-2)		(-20) 高齢化率…33.59%
【志柿】	男…1,482人(-23)	計	女…1,718人(-36)
3,200人	世帯数…1,228(-13)		(-59) 高齢化率…23.91%
【下浦】	男…923人(-11)	計	女…1,083人(-26)
2,006人	世帯数…767(-4)		(-37) 高齢化率…37.14%
【楠浦】	男…1,266人(-4)	計	女…1,413人(+6)
2,679人	世帯数…997(+11)		(+2) 高齢化率…30.91%
【本町】	男…956人(+9)	計	女…1,053人(+5)
2,009人	世帯数…867(±0)		(+14) 高齢化率…31.16%
【佐伊津】	男…1,646人(-18)	計	女…1,920人(-18)
3,566人	世帯数…1,435(±0)		(-36) 高齢化率…30.93%
【宮地岳】	男…304人(-10)	計	女…327人(-8)
631人	世帯数…268(-3)		(-18) 高齢化率…42.47%
【合計】	男…18,345人(-101)	計	女…20,757人(-167)
39,102人	世帯数…15,838(-12)		(-268) 高齢化率…25.77%

編集・発行 本渡まちづくり協議会

【事務局】
天草市企画部地域振興課内
(コミュニティ推進係)
〒863-8631
熊本県天草市東浜町8-1
TEL 0969-23-1111
FAX 0969-24-3501

を目標して頑張りたいものです。

▼7月31日、2軒隣のおじちゃん「よーい、おるかーい」って家に来られました。「明日は1日やけん、持ってきた」とのこと。5年前に出身ではない今の地に家を建て、それからのご近所付き合いになりましたが、毎月、神様に供える神をとって家まで持ってきてくださいます。▼それだけではなく、子どもが保育園の帰りには、「たいたいま」と寄ることもしばしば。その度に色々可愛がってもらっています。▼昔あたりまえであった「むこう3軒隣」。今の時代薄れつつあるのではないのでしょうか。我が子どもたちは地域の方々に育てていただいている。そう実感しています。▼天草は宝島! 両隣3軒といわず、地域の皆さんが家族のような地域づくり

お知らせ

下田南地区振興会のその後…

2月の本渡まちづくり講演会では、下田南地区振興会の西嶋さんを講師にお迎えしましたが、地区振興会としてふるさと家族便に加え、市の指定管理を受け「天草ブルーガーデン」の経営を始められました。

レストランでは、刺身ご膳・ふるさとご膳・焼き魚ご膳・とんかつご膳など、地元の食材を活用したご膳が提供されます。「百聞は一見にしかず!」。透きとおった藍の海が眼前にみわたせる特上の席で、採れたての野菜、天然の魚、地元古来の漬物にこだわり、選び抜かれたおいしさを味わいに出かけてみてはいかがでしょうか。



『まちづくり研修事業』参加者募集!!

本渡まちづくり協議会では、昨年に引き続き、市内の様々な取り組みを実施されている先進的な地区振興会の活動を視察するとともに、他の地区振興会との交流を図ることを目的として、市内交流(全3回)ならびに市外視察研修(1回)を実施する予定です。まず1回目は、高齢者の生きがいづくりとして、ヨモギ栽培に取り組んでおられる「小宮地地区振興会」を視察します。どうぞ積極的なご参加をお待ちしております。

■日時 平成22年9月26日(日)

■集合場所 天草市役所裏駐車場 ※貸し切りバスを利用させていただきます。

■交流先 小宮地地区振興会(新和町)

長年耕作放棄地となっている土地の再整備を行い、昨年度、試験的にヨモギを植栽。県の補助である「高齢者が活躍する地域コミュニティづくり支援事業」を活用し、ビジネス化を目指している状況です。その他、夕やけ市での惣菜販売や仕切網体験など、交流人口の増加と農業の振興並びに高齢者の雇用の場の確保などのまちづくりに取り組んでいます。

■日程 8:55 集合 9:00 出発

9:30~11:30 小宮地地区振興会(研修および意見交換)
12:00 市役所着

■参加費 無料

■定員 25人(参加者多数の場合は抽選となります)

■申込先 本渡地域内各地区振興会に電話でお申し込みください。
(住所・氏名・電話番号をお知らせください)

■申込締切 平成22年9月10日(金)

謝辞 後編

住民と協働のまちづくりをみなさんとともに

～平成22年度の本渡まちづくり協議会がスタート～



事業の紹介

「まちづくり研修事業」

まちづくり研修事業は、地域の特色を生かした取り組みを展開されている地区振興会と交流し、お互いに意見交換をする中で、気づきや発見、課題の解決に繋げていくことを目的としています。

各地区振興会では、地区振興計画書の作成に伴い、地域の課題解決に向けた取り組みやコミュニティビジネスへの挑戦、健康づくりや高齢者の生きがいづくり事業など、地域の特色にあった様々な活動に取り組まれています。そのような地区にこちらから出かけて行き、事業の内容を聞いたり意見交換を行い、今後の地域づくり活動の参考にさせていただきます。事業です。本年度は、市内交流を3回、市外視察研修を1回計画しています。

1回目の市内研修は、9月26日(日)に小宮地区振興会(新和)へ行きます(8ページに募集記事参照)。その他、二江地区振興会(五和)、嵐口地区振興会(御所浦)との交流を予定していますので、皆さんの積極的な参加をよろしくお願いいたします。

「本渡まちづくり人材育成事業」

本渡まちづくり協議会が設立されてからこれまで、協議会委員の研修を実施し

人材育成の重要性を再確認 本渡まちづくり協議会開催

平成22年6月4日(金)、本渡まちづくり協議会を開催し、平成21年度の事業報告と年間事業収支決算の報告、平成22年度の年間事業計画と事業収支予算について検討しました。

本年度は役員改選(任期2年)が行われ、新しく会長に中川氏(再任)、副会長に龍石氏(新任)が満場一致で就任されました。

平成21年度の事業報告では、昨年実施した人材育成事業やまちづくり研修事業などの報告を行うなかで、「人材育成」の重要性を確認。平成22年度においても「地域づくりに生かすためにも他地区との交流活動を継続して欲しい」との意見があり、引き続きまちづくり研修事業を実施することになりました。

本渡地域にお住まいの皆さんが主役です。地域づくりをより身近に感じてみてはいかがでしょうか。

その他、本渡まちづくり協議会たよりの発行、本渡まちづくり発表会を計画しています。情報は本紙や地区振興会発行の地区振興会たよりで随時お知らせします。

■本渡まちづくり協議会委員

(敬称略、★の委員は新任)

役職	氏名	備考
会長	中川 竹治	地域づくり団体
副会長	龍石 昭好	宮地岳地区振興会
監事	井上 弘之	公募
監事	小島 ミツ工	高齢者福祉
委員	海江田 雅靖	本渡南地区振興会長
委員	鶴田 克幸 ★	本渡北地区振興会長
委員	船元 聖代 ★	亀場地区振興会長
委員	赤石 良一 ★	栢宇土地区振興会長
委員	浦田 義孝 ★	志柿地区振興会長
委員	富安 英猛	下浦地区振興会長
委員	鬼塚 邦照	楠浦地区振興会長
委員	鶴田 正人 ★	本町地区振興会長
委員	洲崎 豊裕	佐伊津地区振興会長
委員	毛利 志米喜 ★	文化関係
委員	三浦 久 ★	体育関係
委員	江崎 昌代 ★	公募
委員	山下 裕 ★	経済団体
委員	国武 裕子	観光関係
委員	宮崎 淳二 ★	産業関係
委員	田口 珠代	子供育成・青年団体

「まちづくり発表会」

本渡地域内の地区振興会が一同に会し、地域の実情と課題を再認識するとともに、共通認識を深めることにより、本渡地域のまちづくりのあり方を見出すことを目的として例年開催している事業です。

本年度は、初の試みとして本渡地域内の全ての地区振興会に、それぞれの取り組みを発表していただく予定です。ひとりでも多くの方に参加いただき、参加された皆さんで本渡地域あるいは、ご自分の地区のまちづくりについて考えていただくきっかけにしたいと思っております。

「本渡まちづくり協議会だより発行」

平成20年度から、本渡地域の全世帯に発行(年間2回)しています。本年度も地域づくりに関する情報を、分かりやすくお伝えできる誌面にしたいと思っております。ご意見・要望などありましたら何でもお知らせください。

■平成21年度の収支決算

決算額	17,488,891円
収入	
○地域自立コミュニティ活動支援事業補助金	17,409,692円
○参加者負担金など	73,074円
○前年度からの繰越金	6,125円
決算額	17,434,430円
支出	
▽運営費	238,909円
▽事業費	1,772,215円
○まちづくり人材育成事業	544,859円
○まちづくり研修事業	720,752円
○まちづくり講演会	47,884円
○本渡まちづくり協議会だより発行(年2回)	458,720円
▽地区振興会活動費	15,423,306円
※本渡地区内10の振興会の活動費	

■平成22年度の収支予算

予算額	17,224,461円
収入	
○市からの補助金・交付金	17,026,000円
○参加者負担金など	144,000円
○前年度からの繰越金	54,461円
予算額	17,224,461円
支出	
▽運営費	248,100円
▽事業費	1,891,900円
○まちづくり人材育成事業	497,900円
○まちづくり研修事業	747,000円
○まちづくり発表会	164,000円
○本渡まちづくり協議会だより発行(年2回)	483,000円
▽地区振興会活動費	15,030,000円
※本渡地区内10の振興会の活動費	
▽予備費	54,461円

よろしくお願ひします

振興会会長就任のあいさつ



本波北地区振興会 鶴田 克幸

私は、今年の4月に本波北地区振興会会長に就任いたしました。本会では、「みんなでつくりたい心豊かで活気あふれる本波北地区」というまちづくりの目標を掲げ、さらに便利で住みよいまちとなるようがんばっているところで

現在、本波北地区には1万人以上の人が暮らしています。住宅やアパート、マンションなどが増加し、人と人のつながりが希薄になりつつあるともいわれています。私は、こんなときこそ子どもからお年寄りまでの誰もが暮らしやすさを実感できるように、みんなで支え合う地域づくりを進めていくべきだと思っています。そのため、地域のみなさんが「本波北地区はこうなっていきたい」という願いを持ち、それに向けて努力することが必要です。心豊かで活気あふれるまち」という目標の実現に向け、今後も地

区住民が一体となって、各種の事業に取り組みしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。



亀場地区振興会 船元 聖代

亀場地区振興会は5つの部会とあいさつ運動推進委員会で組織されていますが、区長会・商友会をはじめ地域の教育機関を含む20の構成団体の支援を受けて活動しています。そのほかにも「亀場夏祭り」などは、地域の企業や商店、病院等々からも特別な協賛をいただき感謝しています。

会長に就任して数ヶ月が経過しましたが、月日が経てば経つほど実際に多くの皆様のご協力によって活動が成り立ち、そして進められているというごことを強く感じています。前会長をはじめ、多くの皆様の努力で推進してきた活動を後退させてはならない、一歩でも前進を目指したいと思っています。そのためには行事への参加率を上

げること、その一つだと思っています。力不足のため分らないことが多く課題もありますが、皆さんのご指導をいただきながら努力しますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



伊宇土地区振興会 赤石 良一

市町合併を機に創設された地区振興会活動も5年目に入りました。新聞や広報誌を通じて、各地域のユニークな活動が紹介されており、さて我が町は、どのように進めるべきかと不安とともに大きな責任を感じています。

昔、某先輩から教示をいただいたことを改めて想起いたしました。「まちづくりは人づくりから始めよ」ということです。本波地区は、これまで公民館を核として学校教育、社会教育との連携を図りながら、生涯学習を総合的に推進してきました。この人づくりを基本として地区振興活動を進めていきたいと思っています。我が町の目標は、「健康で明るく住みよい豊かなまちづくり」です。少子高齢化など様々な社会変化を真摯に受け止め、町民の健康

と生きがいづくり、若い家族への子育て支援、次代を担う青少年の健全育成をまちづくりの中心に据えて取り組んでまいります。



志柿地区振興会 浦田 義孝

この度、右志柿地区振興会長の後を受け、志柿地区振興会長の後をおおせつかりました。

行政を定年退職後すぐに区長を2年間務めさせていただいた経験はありますが、地域の団体活動等には長年携わっており、ある程度は振興会活動を理解しているつもりです。しかし全体的な振興会活動は初めてであり、会の運営については分からないことが多いと思っております。

少子高齢化が進む中で、振興会活動は厳しさが増していくことと思われませんが、高望みをするのではなく、地に足の着いた活動を中心掛けていきたいと思っております。志柿、瀬戸一体となって、町全体の活性化を推進し、町民相互の親睦と融和を深め、明るく豊かな楽しい町づくりを目指したいと思っております。振興会には5つの部会「自治会活動・スポーツ推進・子ども育成・福祉生活・まちづくり」があ

り、それぞれ連携をしながら活動しています。これからも役員はもとより、地域住民の皆様方のご協力を頂ながら、会の運営に全力を尽くしてまいりたいと思っております。



本町地区振興会 鶴田 正人

私は、この度松村前会長に代わりまして地区振興会長に就くことになりました。力量不足ですが、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

「ご存知のように本町は歴史と伝統のある町です。その反面少子高齢化が急速に進み1人暮らしの高齢者の方が約90名程いらっしゃることも懸念されます。本町中学校も63年の歴史に幕を下ろしました。子どもたちの声が遠くに聞こえるようになり、これによる町内行事がなくなることは一抹の寂しさを感じます。皆様方のご意見を真摯に受け止め、それを振興会活動に生かすこと、この町が一層明るく、安心安全な住みよい街となるよう努力してまいりたい所存です。どうかこれからも、皆様方のご指導・ご支援・ご協力をお願いします。

『講演会』を開催しました!



2月20日、天草宝島国際交流会館ポルトにおいて「本波まちづくり講演会」を開催。当日は、本波地域内外から約100名が参加されました。

今回は、「地区振興会の新規ビジネス」天草ふるさと家族便」と題し、下田南地区振興会の西嶋隆明氏を講師に迎え、下田南地区振興会を取り組まれている「天草ふるさと家族便」について講演されました。帰郷される前にお勤めであった大手外資系会社でのマーケティング部長時代の経験が生かされた下田南のコミュニティビジネスの話の聞き、「自分たちの地区で何が出来るかな」、「おもしろい事業の展開をされている」と参加された方も感心しておられました。

また、環境コーナーとして井手尾真美氏を講師に、ダンボールコンポストの実演も開催し、参加者も興味深く説明を受けておられました。

親子で座禅会

～夏の暑さで疲れた身体をリフレッシュ～

日頃経験できない修行で、親子のふれあいを深めてみませんか。

- 日時 8月28日(土) 午前9時～午後3時
8時30分集合
- 場所 伊宇土町のお寺(深月庵)
- 内容 本堂での座禅
昼食は自分で作った箸とお粥で流しそうめん
- 参加費 1人 300円(当日集金)
- 問い合わせ及び申し込み 伊宇土町公民館 ☎23-4736

普賢岳健康ピクニック

～ゆつくり、のんびり 秋を感じてみませんか～

宮地岳町では健康づくりを目的に、天草を代表する「普賢岳」へのピクニックを開催します。

どなたでも参加できます。秋の一日、のんびりと歩きながら、普賢岳の自然を体感してみませんか。

- 日時 11月7日(日) 午前9時スタート、午後2時頃終了
- コース 宮地岳町公民館 → 普賢岳山頂(約7km)
- 内容 昼食時には豚汁のサービスがある他、宮地岳米等が当たるお楽しみ抽選会もあります。
- 問い合わせ 宮地岳町公民館 ☎28-0001

本町ふるさとまつり

本町は、鈴木重成公を祭っている鈴木神社があり、また、全国に誇れる農産物の産地でもあります。当日は、鈴木神社まつりと併せて本町ふるさとまつりを開催します。

- 実施日 11月23日(火)
- 場所 本町公民館及び同周辺
- 内容 本町公民館(創作文化展、農産物・加工食品の展示卸売、健康福祉コーナー) 本町公民館周辺(青空市・うどんパザ、ミニ水族館)
- 問い合わせ 本町公民館 ☎23-4735

イベント盛り

各地区振興会では、夏から秋にかけて様々なイベントを計画されています。お祭りでのパザーを楽しみに！または、健康づくりを目的にピクニック気分に参加！といったのもたまにはいいのではないのでしょうか。ご家族皆さんでのんびり1日過ごして思い出づくりに出かけてみてください。 ※詳細については、各地区公民館(振興会事務局)までお尋ねください。



子ども夏祭り

～夏休み最期の思い出に!!～

- 日時 8月28日(土) 午後6時30分～
- 場所 橋浦町公民館
- 内容 ゲーム、かき氷、綿菓子、パザー出店、お化け屋敷、ビンゴゲーム、打上花火
- 問い合わせ 橋浦町公民館 ☎23-4456

志柿町文化祭

- 日時 11月7日(日) 午前9時30分～午後3時(予定)
- 場所 志柿町公民館・天草教育会館
- 内容 演芸、作品展示、パザー(うどん、お好み焼きなど)を予定
- 申し込み 志柿町公民館 ☎23-5942



宮地岳町ふるさと健康まつり

- 日程 11月28日(日)
- 会場 宮地岳小学校
- 内容
 - ①小学校学習発表会(午前)
 - ②ゲストステージ(午後) 福岡を拠点に活躍されるアーティスト・GANによるライブコンサート
 - ③町民文化祭・町民オンステージ(午後)
 - ④パザー・特産品販売(昼頃)
- 問い合わせ 宮地岳町公民館 ☎28-0001



元気な下浦づくりを目指して

下浦地区振興会 会長 富安 英猛

振興会は、自治活動部会、スポーツ健康部会、環境安全部会、生活福祉部会、青少年支援部会、まちづくり部会の6部会で構成されています。本年度もそれぞれの主催事業を各部会間や関係団体等と連携を取りながら実施していきます。10月には町民総参加による「町民体育祭」、2月には町を挙げての「石工とほんかんの里下浦町ふるさと祭り」、その他数多くの事業を開催します。特に「下浦町ふるさと祭り」は歴史を重ねて今回で19回目を迎えます。多彩な催し物や出店で毎年大盛況です。是非ご来場いただき、下浦町の魅力を知って頂きたいと思ひます。

今年度も様々な事業を展開しながら「元気な下浦づくり」を目指します。



多くの人出で賑わう下浦町ふるさと祭り

“見守り” “安心” まちづくり

本町地区振興会 会長 鶴田 正人

住民の高齢化は本町でも心配される課題のひとつです。健康福祉部会（本町地区社協）では今年度から地域見守りネットワーク事業を開始し、地域の独居老人世帯などへの見守り活動を開始します。現在、民生児童委員や行政区長、老人会の協力で準備を進め、9月には緊急連絡表・安心カードを対象世帯に設置し、見守り活動を開始する予定です。

また食生活改善推進委員さんを中心として、交流食事会「いたてみゅうかい」や健康づくり推進事業「井訪訪問」も実施し好評を得ています。高齢者の交流・活動が盛んになり地区全体の活力につながっていく、そのようなまちづくりを目指しています。



「いたてみゅうかい」のようす

愛着と誇りの持てる住みやすいまちづくりを目指して

佐伊津地区振興会 会長 洲崎 豊裕

振興会では、今年度からの地区振興計画を策定するにあたり、地域の良いところや課題などの現状をじっくりと見つめ直しました。そして、みんな自分たちの町が好きであり、今以上に住みよい町にしたいとの認識で一致しました。

佐伊津町では、各区対抗町内一周駅伝大会をはじめ、町民体育祭やふるさと祭りなど様々な事業が行われていますが、さらに新しい取り組みとして、町の郷土料理（特産品）開発や地域リーダーの養成等にも着手することになりました。今後は、これらの事業をうまく発展させながら、どの世代の住民も楽しみを持てるようなまちづくり活動を展開していきます。



34年の歴史をもつ町内一周駅伝大会

「ずっと住みたい楠浦づくり」目指す

楠浦地区振興会 会長 鬼塚 邦照

地区振興計画の策定を契機に昨年度、地域の課題や諸事業を仕分けし、今後の活動方針を定めました。これまで取り組んできた安全安心ネットワーク事業や楠浦よかご案内人事業を充実強化し、名所旧跡への誘導板や案内板の設置、文化的景観の保存整備を図り、歴史文化を生かしたまちづくりを進め交流を盛んにしていきます。また、あいさつ運動を積極的に推進し、地域力を向上していきます。

楠浦町の豊かな自然や歴史、文化などの地域資源を守り伝承することで郷土愛や連帯感を高め、誰もが安全で安心して暮らせる「ずっと住みたい楠浦づくり」を目指していきます。



楠浦のよかごを視察する案内人

ほんどの振興会は「元気」バイ!

就学前児交流活動を開催!

本渡南地区振興会 会長 海江田 雅晴

7月15日(木)、天草市体育館で南小学校区の6つの幼稚園・保育園が合同で就学前児の交流活動を開催しました。これは来年度、南小学校に入学する子ども同士が顔見知りになることにより親しみを感じ合い、「小1の壁」を打開できるようにと今年度の新しい事業として行いました。当日は6園から約90人が参加し、ボール遊びやジャンケン遊びなどのグループ遊びを楽しみました。最初はみんな緊張気味でしたが、他の園のお友だちと仲良く、楽しく遊んでいました。

この交流を通じ、来年4月からの学校生活をスムーズに送ってもらえればと期待しています。



ボール遊びを楽しむ子どもたち

子どもたちに食事の大切さや作る楽しさを!

本渡北地区振興会 会長 鶴田 克幸

小学生を対象とした料理教室を、毎月第2土曜日に本渡北公民館で開催しています。これは、平成14年に始まった完全学校週5日制を機に、子どもたちに食事の大切さや作る楽しさなどを知ってもらおうと実施しているもので、今年度で9年目。食生活改善推進員の指導のもと、旬の食材を使って、季節に応じた料理や正月・節句などの行事にちなんだ料理などを作っています。

7月10日に開催した今年度3回目の料理教室には、小学生20人が参加。お好み焼きやスープのほか、七夕にちなんで短冊をかたどった寒天づくりに挑戦した後、「自分たちで作った料理はとってもおいしい」と、うれしそうに話していました。



楽しそうに料理に取り組む子どもたち

七夕会で子どもの健全育成にひと役

亀場地区振興会 会長 松元 聖代

子どもたちの健全育成と思い出作りを目的に、青少年育成部会が主管となり7月4日、「七夕会」を実施しました。親子124名が参加し、七夕に関する紙芝居や七夕飾りを作り、願い事を書いた短冊と一緒に大きな笹に飾りつけを行いました。その後、そうめん流しを行い、参加した子どもたちは大喜び。お兄ちゃんが弟にそうめんをとってあげるなど微笑ましい姿もありました。

今後も、亀場町で育つ「亀っ子」たちに年中行事、地域行事を伝えるとともに、大人と子どもの交流の場をつくり、安心して生活できる環境づくりを目指していきます。



そうめん流しのようす

健康で明るく住みよい豊かなまちづくり

枥中土地区振興会 会長 赤石 良一

振興会では、ふるさと意識と連帯感あふれる「健康で明るく住みよい豊かなまちづくり」を推進するため、5部会（自治環境部会・体育推進部会・青少年育成部会・健康福祉部会・地域づくり部会）を設け、それぞれに事業計画、企画立案、事業活動を実施しています。特に青少年育成部会では、子どもたちの健全育成のために、「バス停アート活動」や「ペットボトルのふたの回収」を行うなど、新たな活動を計画しました。また、地域づくり部会でも「軽トラ市」や「国道デコレーション活動」などを計画し、町のPRや活性化につなげたいと考えています。



町内外からの参加者がおおいに盛り上がった、ふるさとまつり時の「餅投げ」

親睦と融和!! 『第5回志柿町総合球技大会』

志柿地区振興会 会長 浦田 義孝

第5回志柿町総合球技大会を6月6日に開催しました。本渡東中学校ではソフトボール・ミニバレーを、瀬戸小学校ではグラウンドゴルフを行い、3競技で450名を超える参加がありました。

本球技大会は振興会が設立された平成18年度から「地区住民の親睦と融和」を目的として行われており、本地区のスポーツ行事としては大運動会に次ぐ参加人数を誇ります。本年度も競技後の仕上げを盛り上げるべく、各競技において熱戦が繰り広げられました。

グラウンドゴルフでは、多くのホールインワンが飛び出し、参加者のにぎやかな声で大変盛り上がり【結果を楽しみに...】り上がりました。見事、ホールインワンをされた方の中には「入賞はできんやっぱってん! ホールインワン賞があったけん嬉しかった」など喜びの声を頂きました。



開会式【結果を楽しみに...】